

# 環境思想・教育研究

2013年 第6号

【巻頭言】見えないもの。語られないもの。測られないもの。.....	見田宗介	1
◆ 特集論文Ⅰ 環境思想と変革思想の現在		
「社会的エコロジズム」の立ち位置——エコロジズムと〈社会主義〉のイデオロギー的攻防.....	上柿崇英	2
社会変革思想としての意識変革エコフェミニズム.....	丸山正次	11
ディープ・エコロジー運動の現在——環境思想のラディカルさとはなにかを考える.....	井上有一	18
草創期のcommons論に底流する思想と現在——環境を基盤とする人間社会の修復・再生・創造.....	三俣 学	26
人間—自然関係のより深い認識を——レイフィールド『マルクス主義と環境危機』を中心に.....	島崎 隆	36
現代環境思想における「〈共〉の思想」の革新性の探究.....	布施 元	44
◆ 特集論文Ⅱ 3・11を国際的視座から考える		
ジェームズ・ラブロックと人類にとっての核の未来.....	ジョン・クラーク／布施 訳	52
エコロジー文明と原子力.....	アラン・ゲイ／大倉 訳	60
エネルギーに関する一提案.....	ジュゼッペ・ランザベッキア／穴見 訳	66
Three Levels of Responsibility for the Fukushima Disaster.....	Jim Green	73
Innovation of Views of the Human Being and Creation of Ecological Civilization.....	Shuji Ozeki	77
“Post-Fukushima”-Japan?: Pessimism of the Intellect, Optimism of the Will (Gramsci).....	Steffi Richter	85
◆ 環境思想・教育研究会 第1回 研究大会 報告Ⅰ		
シンポジウム「環境思想から原発震災を考える」についての論点整理.....	尾崎寛直	93
核廃棄物処理に関する〈世代間正義〉と〈世代内正義〉の問題.....	吉永明弘	97
原子力開発と地域づくり教育.....	大坪正一	100
◆ 小特集 物象化論の現代的意義		
マルクス物象化論の基礎的カテゴリーとその論理構成.....	平子友長	107
架空資本の現在と《知識》運用資本主義下における課題.....	崎山政毅	114
◆ 一般研究論文		
環境思想における「発達教育学」をめぐる考察——3.11後のレジリアンス学習に着目しつつ.....	降旗信一	123
社会哲学的分析による「〈農〉の哲学」基礎づけの試み.....	澤 佳成	130
中国内モンゴル自治区における遊牧の衰退過程の一考察.....	アラ坦沙	137
世紀転換期アメリカにおけるデュエイ心理学の射程.....	神藤佳奈	143
市民社会と近代的「人格」概念の検討——日本の近代主義とパーソン.....	増田敬祐	150
エコ・フェミニズムにおける「生命中心」の検討.....	東方沙由理	157
.....		
Consumption as an Overlooked Environmental Problem.....	Masanori Funakura	165
◆ 研究ノート		
ラディカルな環境哲学を求めて——『環境哲学のラディカリズム』を読む.....	上柿崇英	169
◆ エッセイ		
領土紛争は戦争で解決されるべきなのか?.....	賀 雷	175
◆ 研究調査報告		
ツァボ原生自然を地域住民にフィールド体験より伝える意義.....	中村千秋	179
◆ 書評		
共存の諸相の解明から持続可能社会の構想（古沢広祐編『共存学—文化・社会の多様性』）.....	中川光弘	183
井上有一・今村光章編『環境教育学——社会的公正と存在の豊かさを求めて』.....	安藤聡彦	185
尾関周二・武田一博編『環境哲学のラディカリズム——3.11をうけとめ脱近代へ向けて』.....	三浦永光	188
戸田清『〈核発電〉を問う——3・11後の平和学』.....	澤 佳成	191